

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	スマイル藤森A（エース）
住所	京都市伏見区深草飯食町837番地8
電話番号	075-645-8977

事業所番号	260981637
管理者名	橋本和彦
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		15 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



合計	165 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV、VI)

(I) 労働時間

前年度 (7 年度)

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	14,575	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,802	人	利用者の 1 日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	------------------	---	----

(II) 生産活動

会計期間 (1 月 ~ 3 月)

前々々年度 (5 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	12,690,031	円	利用者に支払った資金総額	15,803,709	円	収支	▲3,113,678	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度 (6 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	14,157,540	円	利用者に支払った資金総額	13,583,908	円	収支	573,632	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度 (7 年度)

生産活動収入から経費を除いた額	16,693,312	円	利用者に支払った資金総額	16,086,292	円	収支	607,020	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

(III) 多様な働き方

前年度 (7年度) における取組 (全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

(IV) 支援力向上

前年度 (7 年度) における取組 (全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を 1 回以上実施している。
※研修名障害者虐待防止に関わる事業所及び施設従事者向け研修
 研修講師 太田 正人氏 森 亮氏
 実施日・受講者数 1 月 26 日 50 人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において 1 回以上発表している
※研修、学会等名北総支支援中央分校事業フェア
 実施日 9 月 26 日
※学会誌等名
 掲載日 月 日
 発表テーマ

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名 株式会社 P. lab
 実施日/参加者数 8 月 26 日 1 人
※他の事業所名 就労移行支援事業所ウェルビー
 実施日/参加者数 1 月 16 日 1 人

④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ 1 回以上参加している。
※商談会等名 第4回伏見区こころの健康推進事業部会
 主催者名 こころの健康推進実行委員会
 日時 2 月 12 日
 内容 今年度の活動の振り返り
 来年度の活動について

⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している
 ◎ 当該人事評価制度を周知している
 人事評価制度の制定日 R2 年 3 月 1 日
 人事評価制度の対象職員数 3 名
 うち昇給・昇格を行った者 3 名
 当該人事評価制度の周知方法 提示・文書

⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している
※配置期間 月 日 ~ 月 日
就業時間
職務内容

⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去 3 年以内に福祉サービス第三者評価を受けている
※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISO が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている
※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(VI) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県 (指定都市・中核市) へ、経営改善計画書へ提出した。
※受理日 7 年 7 月 2 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	スマイル藤森エースA（エース）
住 所	京都市伏見区深草飯食町8
電話番号	075-645-8777

事業所番号	2610981637
管理者名	橋本和彦
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 深草100円商店街</p> <p>実施日程 令和7年11月23日</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 自社ファームの野菜生産・収穫・販売</p> <p>利用者数 等6名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <p>成果物の写真</p> <p>活動内容の追加コメント</p>  <p>自社の手作り製品</p>	 <p>快晴の中での販売</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地元の方に事業所の取り組みを知っていただける機会</p> <p>地域にとってのメリット イベントでの集客と地域の活性化</p> <p>対象者にとってのメリット 商品をお手頃な価格で購入</p>	 <p>自社農園の野菜も販売</p>	 <p>手作りポップコーンも販売</p>
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に事業所のパンフレット配る機会が増えた。 ・地域住民や地元の出店者と交流もできた。 <p>得られた成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社製品の売り上げも良く、開催後もリピーターが増えた。 <p>課題点 ・予想以上の来客数で、丁寧さにかける対応の時があった。</p>		

連携先の企業等の意見または評価

理事の三林様にスマイルと提携した事に対するご意見を伺う。「スマイルは深草商店街を底上げして盛り上げる原点であり基盤のような存在。他店とバランス良く存在してくださっていて、本当に有難いです。」とお言葉をいただく。今後の課題を尋ねたところ、スマイルの改善点は特になく、このイベント以外でも、商店街との連携をしてもらえたらとのご依頼があった。

連携先企業名	深草商店街振興組合	担当者名	理事 三林様
--------	-----------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	スマイル藤森エース	事業所番号	2610981637
住 所	京都市伏見区深草飯食町837番地8	管理者名	橋本和彦
電話番号	075-645-8977	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 京都デザートプラン</p> <p>実施日程 令和7年12月1日～3日</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <p>利用者数 等</p> <p>製菓工場内での製品の出荷方法に関する研修2名</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> <p>成果物の写真</p> <p>活動内容の追加コメント</p>  <p>作業風景</p>  <p>作業台 手前の机が炙り担当 奥の机がシール担当</p>  <p>バーナーも使用</p>
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>出荷工程の効率化・シールの貼り忘れなどの対策と生産数を上げる</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>工程を担当制にして作業工程を明確にする</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>シール貼り・フタ閉めの担当制にしたので、作業間違いが減少した。</p> <p>得られた成果 役割が明確化し、利用者の作業スピードも上がった。</p> <p>課題点 商品の生産数に気を取られず、焦らずに行動する事</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p>	<p>連携に当たり心配な所もあったが、真面目に仕事を取り組んで頂きこちらも非常に気持ち良く仕事が出来て、助かっています。</p> <p>今後は作業をしやすい様に作業工程のマニュアルを作成し、利用者様の得意な所を把握し作業効率を上げていきたい。</p>
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>デザートプラン・前田工場長</p>

利用者からの意見・評価

<p>参加した利用者からの意見・評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業内容が好きで出荷数量が多いとしんどいが達成感も得られ、自身の得意や好きな仕事を見つけられた ・今までやった事のない仕事でカタナラを炙る作業が難しかったです。ただスタッフ・工場の方のサポートもあり安心してできました。 ・作業工程の担当制を机で分ける事で、明確になり作業がやりやすかったです。
